

(2) 西口駅前広場計画

【計画のポイント】

- コンコース前にアメニティ軸のノード(接合点)となり、かつ西口の顔となる歩行者広場空間を配置する。
- 日常的な交通のゾーンと定期的な団体バスのゾーンを明確に区分する。

■施設諸元(西口)

	場内	場外	計
路線バス乗降場	2		2
団体バス乗降場	4		4
団体バス待機場	3		7
タクシー乗車場	1		1
タクシー降車場	1		2
タクシープール	12		12
一般車乗降場	4		4
身障者用乗降場	1		1
一般車整理場	9		9

●一般車整理場

東口同様に送迎待ち、駅施設の一時利用ための駐車場として配置

●団体バス乗降場・待機場

バスの運行利便性と団体客の乗降利便性を考慮し、乗降スペースと待機スペースに分けて配置

●バス乗降場

コンコースに近い位置に配置

●一般車乗降場

西口は住居系市街地であることに配慮し、送迎のための一般車乗降場を4台分配置

●歩行者広場

東口と連携したアメニティ軸のノード(接合点)として、また西口の顔空間として配置

ラチ外コンコース

●タクシー乗車場・プール

乗降場は極力コンコースに近い位置に配置

●身障者用乗降場

コンコースに最も近い位置に配置

